



No. 28

しょうわ 広報

昭和50年12月発行 役場企画室 編集

今年はおくらの年です



町の人口

| | |
|-----|--------|
| 人口 | 7,025人 |
| 男 | 3,524人 |
| 女 | 3,501人 |
| 世帯数 | 1,802戸 |

「今年はおくらの年」昭和38、39年生まれの小学校6年生は、4月には中学校入学と現在建築中の新校舎に入れる二重の喜びで新しい年を迎えました。

明るい町づくりを中心に



昭和町長 石原忠則

新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

輝かしい昭和五十一年の年頭に当り皆様とともに新春を壽ぎ各位のご健勝と昭和町の限りなき発展を祝福できますことを同慶に存じます。

昨年は経済成長のダウン、不況、倒産、失業者の増加など近年にない大変な年でしたが、各位のご努力によりこの不況を克服して無事越年することを得ました。町もこの影響を大きく受け全国町村では総額二兆五千億に及ぶ財源不足であると言われ本町においても、二千数百万円近くになるのではないかと懸念され、一時はこの財政危機をいかに切り抜けるか危惧いたしました。幸い常に健全財政を堅持した運営と税の落ち込みが軽微であったことや、国の補てん処置による地方交付税の確保、減税補てん処置、特に本町においては準人口急増対策などによりなんとか危機を突破することができました。

しかしながら地方交付税、減税補てん債などの借入金は今後に返済義務が残る訳であり、加えて住みよい地域づくりのためには、多額の投資を要し現在県下上位の負債額をかかえております。

今後も引続き多額の事業費を要し、本年も決して楽な財政状況ではなく諸情勢はまことに厳しいものがあります。

地域の進むべき方途を的確にとらえ有効適切な予算執行により町勢進展を期す決意であります。

当面する重要案件として町づくりのための基盤整備事業である県道バイパス(町の中央を縦貫)都市街路相生一丁目玉穂線(清水区より国母工業団地)塩部昭和線(水道々路の国道二十号線取付)町道昭和玉穂線(医大取入れ道)及び中央高速自動車道などの幹線道路事業、常永川、鎌田川、道川、渋川など道路、河川の整備事業と工業団地造成、土地区画整理事業の促進生活環境整備のためのゴミ処理については暫定的応急措置を講じておりますが幸い玉穂地内に建設用地の確保ができ、中巨摩地区広域事務組合の設立もできましたので危険物と共に処理場の早期建設、河川の清掃、諸公害の防止対策、教育設備の充実のための中学校々舎の早期完成グラウンドの整備などかつてない大規模な事業があり他にも諸事業が山積しております。限られた財源の内から住み良い町づくりのために促進せなければなりません。

また日本経済の戦後始めてマイナス成長となり、資源問題が改めて見直されている現在、今回の選挙法の改正を契機に大いに生活態度について再検討を要すると思えます。行政も住民自らも思索する時期に当り生活改善の要を感じ新生活運動を展開いたしたく本年各位のご賛同を得て「明るい町づくり運動」「資源を大切にす運動」「社会生活のルール確定運動」を推進いたしたいと存じます。

年頭に当り所感の一端を述べ意を新たに町政執行に当る所存でありますので重ねて皆様の深いご理解と力強いご協力をお願い申し上げます。

町民各位のご繁栄とご多幸を心からお祈りいたしまして年頭のあいさつといたします。

謹んで新年の

御祝詞申し上げます

(申し合わせにより賀状に代えさせていただきます)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|
| 町長 | 石原忠則 | 収入役 | 河田正雄 | 教育長 | 三神広光 | 総務課長 | 井口淳夫 | 企画室長 | 泉幸弘 | 税務課長 | 保坂正夫 | 住民課長 | 須田正夫 | 振興課長 | 田善貞 |
|----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|



町民のご理解で地域開発を

町議会議長 有泉淳夫

昭和五十一年の新春を寿ぎ、町民各位の御多幸を祈念しつつ町議会を代表いたし新年の御挨拶を申し上げます。

経済の不況により明け暮れいたしました五十年。私たちは経済の動行にこれ程関心を寄せた年もなかったでしょう。

過去十数年に渡る高度経済の成長を続けて来たわが国にとって、あまりにもそのムードに酔い痺れていたがために、岩に撃突した大型タンカーのごとく、どっと海水に吞まれ行くのを目前に見せられるかのように、特に厳しく感じられたのかも知れません。

インフレをおさえ、物価を安定させることは国策の基軸とは申せ、政財界総てがこぞってこれが不況から脱出するため施策の推進に努めてもなお今だにその実効のあがらない事実からして、それはわが国だけのものではなく大きく世界経済のトップリーダーとしてランクされ、その余波は発展途上国、後進国などから大きく恨をかい、そして石油パニックによって補えられた事を思うと当然の刑罰かも知れません。

本年はすくなくとも早々にしてこの刑期を終了させ低成長安定成長の軌道に乗り、もって

地方自治権が確立されなければならぬと存じます。

本町におきましては、中学校建設も予定以上のピッチにより無事に越年することが出来ましたが、これも一重に町民各位の御協力の賜だと感謝申し上げます。処でございませう。

近年は富に福祉優先が論議の中心に有り基本的に中味の見直が必要になってまいりました。

そしてまた昭和町にはいつも経済の起床の谷間にあつて、県の基幹工業団地である国母、釜無共にその目を見るに至らず大変不運な事だと思ひます。にもかかわらず甲府盆地の中央たという立地条件からして、中央高速道のインターを始め縦横に主要道路の計画がなされ、国母、釜無、医大、流通センター等の本県中央部のあらゆる拠点との連絡道路網として県の盛衰にもかかわる主要地域だと考えられます。

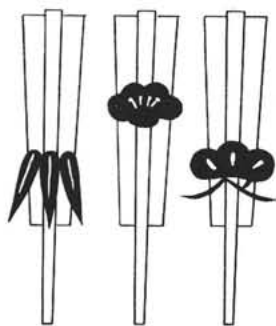
私共議会はこれらの重要性を充分に認識し、県の施策と相まって努力する必要があると存じます。

しかしその事によって町民に多くの犠牲があつてはなりません。これらの計画に大きく協力することによって地域の開発を計り、主要河川の改修も含め本

町内の基盤整備環境の改善がなされる事は、わが昭和町にとって大きな得策だと信じます。

そしていままでの反省により本町にとって不運だったなど考えられる行政の遅れをこの際こそ取戻さなければならぬと思うのであります。それには勿論町当局と各区域ごとの充分な協議が必要でございますし、町民全体の協力がいただけなければなりません。

私共議会はこれらの実践が期されるよう精励努力する事を肝に命じ、あわせて町民各位の旧に倍しての御指導御協力を心から御願ひ申し上げ年頭の御挨拶といたします。



町議会議員

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-----|-----|------|------|
| 清水博文 | 牧野方宏 | 葉袋義博 | 輿石俊雄 | 有泉淳夫 | 篠原利夫 | 長田忠次 | 野沢益男 | 豊川弑也 | 秋山俊明 | 三神善章 | 野呂瀬一郎 | 小宮山正富 | 小沢弘 | 武内進 | 高野広林 | 福島国雄 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-----|-----|------|------|

(順序不同)

議会議務局長

農業人口大巾に減る

“75”農業センサス概要まとまる

本年二月一日現在で実施された一九七五年農業センサスの結果がこのほどまとまりました。

本町の農家戸数は六三八戸となり、前回（一九七〇年）より二六戸（四・一％）減少し、農家人口も二、八六〇人で前回より二〇一人（七・〇％）減となりました。

以下、その概要をお知らせいたします。

1. 農家戸数

農家戸数は、六三八戸で町の全戸数一八七七戸の約三四％であります。このうち専業農家が一六一戸（二二・九）、第一種兼業農家（農業が主）が一六一戸（二二・四）、第二種兼業農家（農業が従）が三二六戸（二一一）となっており、前回と比較すると専業農家、第一種兼業の農家が減少し、第二種兼業農家が増加しております。

このように県都甲府市に接する本町の地域性から農家の兼業化が進展している状況を確認することができます。

2. 農家人口

農家人口も農家戸数の減少に比例し、二、八六〇人で全人口の四〇・九％となり前回の三、〇六一人より二〇一人の減となっております。

3. 耕地面積

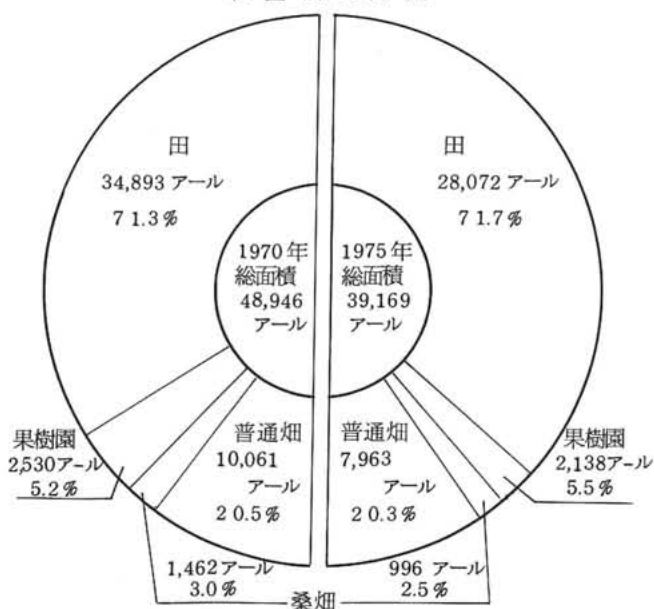
経営耕地面積も農家の減少、宅地等への転用が著しく総面積三九一ヘクタールと前回の四八九ヘクタールより大幅に減少しております。

このように縮少傾向にある本町の農業の現状は、日本農業の縮図をみる思いであります。

町では農振法の指定を受けたり土地基盤整備等優良農地の確保をする一方生産性の向上を図るとともに都市近効農業としての立地条件を生かしながらこれら対策を講じております。



経営耕地面積



部落別農家戸数、農家人口

| | 農家戸数 | | 農家人口 | |
|------|------|-----|-------|-------|
| | 45年 | 50年 | 45年 | 50年 |
| 西条一区 | 61 | 61 | 294 | 267 |
| 西条二区 | 56 | 53 | 264 | 251 |
| 清水新居 | 54 | 55 | 243 | 235 |
| 西条新田 | 38 | 35 | 153 | 147 |
| 押越 | 88 | 86 | 419 | 373 |
| 河東中島 | 82 | 80 | 394 | 366 |
| 紙漉阿原 | 55 | 49 | 253 | 217 |
| 築地新居 | 92 | 87 | 397 | 391 |
| 飯喰 | 37 | 40 | 193 | 193 |
| 河西 | 68 | 61 | 297 | 275 |
| 上河東 | 33 | 31 | 154 | 145 |
| 計 | 664 | 638 | 3,061 | 2,860 |

成人おめでとう

ー今年成人になられる方ー

昭和町、町教育委員会主催の第二十九回昭和町成人式は昭和五十一年一月十五日午前十時から町中央公民館において挙行されます。該当者は全員出席されますよう願っています。

- | | | | |
|--|---|---|---|
| ☆ 西条一区 中沢 一己 高野かづえ 久保田よし子 木原 豊明 ☆ 西条二区 田中 弘志 小林美智子 岡田 厚美 井口 欽治 河西 守 深沢 明美 ☆ 清水新居 北原 康世 村松 英雄 保坂あけみ ☆ 新 初男 杉本 初男 塩田 茂美 ☆ 押 越 深沢 国枝 田中 京子 海野 豊 海野 智恵 山田 浩子 ☆ 中 島 丸山 孝 三神 陽子 長瀬 恵子 佐野 国夫 | 石橋 誠治 角野 秀子 柿島 明男 依田 益男 依田 修 鷹野 明子 長沢 武彦 依田 康雄 深沢 淳子 笹本 悦子 笹本 信彦 高野 睦子 藤綱 静 坂田 康弘 井出 満男 山口 悦子 伊藤 夏美 幡野 明裕 望月 昭三 | 志村 勝江 山本 文字 中山三津子 山本 圭子 柿島千代美 小宮山三恵子 小宮山裕美 蔭田 智子 泉 奈美子 築 地 内藤由美子 渡辺 要 水上 町子 栗原 勝 飯 喉 笹本 久弘 磯部 恒男 河 西 功刀 松江 河西 覚 高橋 清美 ☆ 上河東 雨宮 章人 今沢 和江 塚原 誠 山口 仁子 | 矢口なみ江 長沼 司 深尾美智子 保坂 治 飯島 浩美 佐藤男三郎 志村 勝江 山本 文字 中山三津子 山本 圭子 柿島千代美 小宮山裕美 蔭田 智子 今津 信子 功刀 明好 栗原しず子 今沢 和子 |
|--|---|---|---|

なお、該当者で漏れがありましたら教育委員会事務局(三二三七)までご連絡ください。



好評だった展示品即売会

例年十一月二十三日勤労感謝の日を期して開催する農業まつりも今年第十二回目を迎え、農業研究協議会(会長 小池徳次)主管のもとに町立押原小学校屋内体育館において盛大に開催されました。

このうち農産物品評会は十一月二十二日に出品物の持ち込みを行ない同日午後一時から峡中農業改良普及所の藤原光審査長以下六名の厳正な審査が行なわれ、その結果を同日午後三時から二十三日午前中展示され町民多数の参加をみました。品評会における出品点数は二四四点で昨年より十一点の増となり今年から新たに野沢菜も加わり生鮮野菜等十三品目にわたって出品されました。

これらの出品農産物を格安で消費者にと、即売会を催したところ大盛況となり即売開始から十分程度で売切れという結果を

みました。
入賞された方々

- 特別賞
山梨県峡中地方県民室長賞
坂田文一 新田(結球白菜の部最優秀賞)
- 山梨県農業研究協議会長賞
野沢文弥 一区(ネギの部最優秀賞)
- 峡中農業改良普及所長賞
三神喜一 押越(カリフラワ一の部最優秀賞)
- 甲府地区農業研究協議会長賞
山田誠一 押越(柿の部最優秀賞)
- 各品目別最優秀賞
花芯白菜の部
野沢善久 (阿原)
- 大根の部
功刀辰弘 (河西)
- 甘らんの部
小池徳次 (阿原)
- ホーレン草の部
海野長和 (押越)
- 里芋の部
堀内 仁 (飯喉)
- きゅうりの部
石川洋子 (河西)
- 水稻の部
中沢広雄 (一区)
- 野沢菜の部
小池徳次 (阿原)



新築家屋の評価額があがりました

今回家屋評価の取扱いについて(昭和51年度は評価替の年「3年ごと」です)自治省の通達により昭和51年度から昭和53年度までの各年度における家屋の評価にあたっては、再建築費評点基準表(家屋を柱・壁・床等のそれぞれの評定をあてはめて建築物を再評価する)の改正は行わず、特別をもって自治大臣が補正率を別に定めて従来の基準表にこの率を乗じて算定することになりました。

この自治大臣が別に定める率とは、

木造家屋 50%増

非木造家屋 40%増

軽量鉄骨のうち工場・倉庫・市場用建物は30%増となります。

したがって昭和50年以降建築した家屋は前年に対して木造は5割増、非木造にあっては4割増となります。

又現存の建物についてもこの算定方法を用いて評価をすることになりますので、建物が古くても現在の評点基準表で算定すると前年を上回ってしまいます。この場合は前年の額に据置きなさいという措置が講ぜられております。

確定申告をお早めに

いよいよ確定申告の時期が近づいてきましたが、申告の準備はいかがでしょうか。

所得税の確定申告と納税は、2月16日(月)から3月15日(日)までです。

◎所得税の還付を受けるための申告は早めに。

源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は確定申告をして税金の還付を受けて下さい。

◎特に、次のような人は税金が納め過ぎになっていないかどうかを確かめてください。

- ① 50年中の所得が少ない人で利子や配当、原稿料などの収入がある人。
- ② サラリーマンで、雑損控除や、医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人。
- ③ サラリーマンで、年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。
- ④ 予定納税をしている人で、災害を受けたり、営業不振だったりして所得が著しく減り、確定申告の必要がなくなった人。

この還付を受けるための申告書は、2月16日以前でも受付、申告書が提出された順に還付する方法をとります。

したがって、最終期限(3月15日)間近に提出しますと、支払時期が遅くなりますので、なるべく早く申告して税金の還付を受けられるようお願いいたします。

◎ 贈与税について

50年中に60万円以上を超える財産の贈与を受けた人は、本年2月1日～3月15日までの間に所轄税務署へ贈与税の申告と納税をする必要があります。

贈与税について財産の評価などむづかしい点が多くなるだけ事前に税務課へ御相談下さい。

町営住宅入居者募集あんない

町では、常永団地に50年度建設の町営住宅六戸(一種、簡易耐火構造二階建)の入居者を次の要領により募集いたします。

団地名 常永団地
所在地 昭和町上河東
構造 簡易耐火二階建
規模 3K・五三・〇一㎡
募集戸数 六戸
家賃(予定) 一六〇〇〇円
募集受付期間及び場所 昭和五十一年一月二十日

(火) 二月五日(木) 昭和町役場振興課
抽せん会及び入居説明会 昭和五十一年二月十日
(火) 午後一時昭和町中央公民館二階小会議室
契約日(入居可能日) 昭和五十一年三月一日(月) 昭和町役場振興課
なお、詳細については昭和町役場振興課建設係にお問い合わせ下さい。

保育所の入所者申請受付

一月十六日～二十七日まで

昭和町では、一月十六日から二十七日まで昭和五十一年度保育所入所希望者の受け付けをします。

入所希望者(現在入所中で引続き入所希望者及新規入所者)は、西条地区は西条保育所(定員九十名)、押原地区は押原保育所(定員六十名)常永地区(上河東を除く)は常永保育所(定員九十名)上河東は上河東保育所(定員六十名)に

申請書が用意されていますので申し込下さい。

入所条件は、母親が勤労者、もしくは内職従事者、病氣などの理由で保育に欠ける家庭の幼児です。入所を希望する理由は申請書の裏に基準がありますので①～⑥までのいずれかを具体的に記載して下さい。

入所者が定員を超える場合は二月上旬保護者面接の上二月中旬に決定します。

私たちの作品

十二月十二日俳句教室

入選句 十五句

- 木枯を来し唇を尻に触るる
紙漕阿原 清水喜水
- 木枯に庭の立木の明るさよ
押越 花形徳造
- 冬灯声聞きとれず影過ぎる
清水新居 桑原丑寅
- 木枯に後るるバスを覗き見る
上河東 井上まさ江
- 年古ればものみなむなし木枯す
築地新居 河田好子
- 木枯や日課の葉一呑みに
築地新居 興石さだ代
- 木枯や子の水薬を振れば黄に
上河東 伊藤春江
- 冬灯明るし帰省せし子の饒舌に
築地新居 松岡満子
- 木枯や切れし電話を気にかけて
築地新居 磯部信与
- 木枯や陽を貼りつけてビル並ぶ
紙漕阿原 清水としえ
- 帰省子の帰るむなしさ冬灯
築地新居 河野美子
- 木枯やくもるガラスに夫映り
上河東 松川雅子
- 竿売りの語尾消して木枯吹すぎぬ
築地新居 内藤ふく次

“移動労働相談所” 開設のお知らせ!!

あなたの企業や労働組合では、労働問題について、悩みごとやお困りのことはありませんか？

甲府中小企業労働相談所では、経営者や労働組合、それに従業員のみなさんからの相談におこたえするため、次により移動労働相談所を開きます。

相談内容は、例えば……

- ・ 労務管理や従業員の仕事に対する意識および、調査について
- ・ 労働組合の結成や運営について
- ・ 組合活動や労働争議について
- ・ 賃金や労働時間、退職金など労働条件について
- ・ 福利厚生や職場の人間関係……などについて
- ・ どんな小さなことでも結構です。
- ・ どなたでも遠慮なくお気軽にお出かけください。
- ・ 相談は「無料」です。秘密は固く守られます。

とき 昭和五十一年二月十七日

午前十時～午後三時

ところ 中巨摩郡橋形町

老人福祉センター

山梨県

甲府中小企業労働相談所

☎(〇五五二)三七一一一

内線七九〇

甲府地方労政室

☎(〇五五二)三三一九九

電気器具のけし忘れ…と 火事のも


■アイロン・電気アンカ・電気ストーブ・ヘアードライヤーなどのけし忘れで火事になることがあります

■家族の停電の時とはくに電熱を利用した器具のスイッチをかならず切っておいてください



おめでとう

五十年十一月十日
以降



| | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 田中 洋子 | 向山 文明 | 渡辺 文恵 | 新井 亮二 | 馬場美保子 | 長田 健二 | 婚姻 |
| 西条一区 | 西条一区 | 河東中島 | 河東中島 | 西条二区 | 西条二区 | |

| | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 久保寺 三森 守子 | 浅野 良子 | 小林 一夫 | 下里 善江 | 堀口 節子 | 望月 早苗 | 河西 秀史 | 樋口 洋美 | 雨宮 康 |
| 西条二区 | 押越 | 押越 | 押越 | 飯喰 | 西条二区 | 西条二区 | 河東中島 | 河東中島 |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|----|-------|-------|-------|-------|
| 小林 明秀 | 園山 高史 | 小田切 康雄 | 市川 聖人 | 細川 光男 | 相原 大樹 | 上田 武士 | 小林 佐知子 | 内松 大輔 | 小笠原 瞳 | 出生 | 望月 栄子 | 大森 晴久 | 相原 啓子 | 保坂 己好 |
| 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | 父 | | 西条二区 | 西条二区 | 清水新居 | 清水新居 |
| 恒次 | 正勝 | 三雄 | 三省 | 勝彦 | 正一 | 雄治 | 今朝昌 | 正二 | 嘉 | | | | | |
| 上河東 | 西条二区 | 西条二区 | 河東中島 | 河西 | 飯喰 | 上河東 | 西条二区 | 河西 | 上河東 | | | | | |



社会教育のもよおし
(各種学級のお知らせ)

| | |
|--------------|--------|
| 青年学級 (毎週木曜日) | |
| 1月22日 | 午後7:30 |
| 1月29日 | " |
| 2月5日 | " |
| 2月12日 | " |
| 2月19日 | " |
| 2月26日 | " |
| 3月4日 | " |
| 3月11日 | " |
| 3月18日 | " |
| 3月25日 | 閉級式 |

| | |
|-------------------|-------------------|
| 幼児家庭教育学級 (水曜日) | 児童家庭教育学級 (土曜日) |
| 1月21日 午後1時 | 1月17日 午後1.30 |
| 1月28日 | 1月31日 |
| 2月4日 | 2月7日 |
| 2月18日 | 2月21日 |
| 2月25日 | 3月6日 |
| 3月3日 | 3月13日 |
| 3月17日 | |

中巨摩地区休日緊急医 (内科・小児科)

| 年月日 | 医院名 | 所在地 | 電話番号 |
|----------|-------|---------|-------------|
| 51. 1. 1 | 清水医院 | 敷島町島上条 | 055277-2041 |
| " 2 | 森川医院 | 昭和町河東中島 | 055275-2070 |
| " 3 | 斉藤医院 | 竜王町竜王 | 055276-2010 |
| " 4 | 田中医院 | 田富町東花輪 | 055273-2502 |
| " 11 | 保坂医院 | 敷島町島上条 | 055277-2007 |
| " 15 | 林野医院 | 竜王町西八幡 | 055276-2816 |
| " 18 | 乙黒医院 | 玉穂村成島 | 055273-2001 |
| " 25 | 大久保医院 | 敷島町東町 | 055277-2129 |
| 2. 1 | 保坂医院 | 竜王町富竹新田 | 055276-2619 |
| " 8 | 木之瀬医院 | 田富町布施 | 055273-2216 |
| " 11 | 清水医院 | 敷島町島上条 | 055277-2041 |
| " 15 | 森川医院 | 昭和町河東中島 | 055275-2070 |
| " 22 | 斉藤医院 | 竜王町竜王 | 055276-2010 |

会場はいずれも中央公民館で行ないます。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

| | | |
|------------------|----------------------------|------|
| 二 月 一 日 | 一 月 二 十 四 日 | 妊婦指導 |
|------------------|----------------------------|------|

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX